

猛暑のなか奮戦 夏季スポーツ大会競技結果

8月に実施された第61回東日本医科学生総合体育大会と第50回全日本歯科学生総合体育大会の8位までの入賞は次のとおり。(クラブより報告された成績を掲載)

第61回東日本医科学生総合体育大会(総合順位は未確定)	
競技結果	
馬術部	団体：3位
バスケットボール部	女子総合：3位
準硬式野球部	団体：4位
硬式テニス部	男子総合：8位 女子総合：8位
陸上競技部	男子三段跳：2位 島田 慧 (医学部4年) 男子200m：準決勝進出 政次 恭祐 (医学部4年) 男子400m：準決勝進出 上原 孝太 (医学部4年)
柔道部	男子個人戦：60kg級 3位 大川 哲平 (医学部1年)
水泳部	男子100m平泳ぎ：6位 島田 誉大 (医学部2年) 男子50m自由形：6位 大澤 康平 (医学部5年) 女子50m自由形：5位 高橋 沙那 (医学部5年)
医学部卓球部	男子団体戦：優勝 女子団体戦：3位 男子ダブルス：準優勝 齋藤 拓哉 (医学部4年)・綿貫 義久 (医学部4年) 女子シングルス：ベスト4 鈴木智恵香 (医学部3年)

第50回全日本歯科学生総合体育大会(29校中7位)	
本学結果	
準硬式野球部	団体：8位
卓球部	総合優勝 【男子】 団体：ベスト8 ダブルス：3位 河合 良太 (歯学部6年)・後藤裕一郎 (歯学部6年) ダブルス：ベスト8 持田 航 (歯学部3年)・杉野 旬基 (歯学部2年) 【女子】 団体：優勝 シングルス：優勝 田上理沙子 (歯学部5年) シングルス：ベスト8 寺内 晴香 (歯学部6年) ダブルス：優勝 寺内 晴香 (歯学部6年)・田上理沙子 (歯学部5年) 新人戦：3位 中野 佐茶 (歯学部2年)
	サッカー部
陸上競技部	総合準優勝 【男子】 100m：1位 杉本 卓海 (歯学部4年) 200m：2位 杉本 卓海 (歯学部4年) 400m：1位 宮本 聖 (歯学部4年) 400m：6位 水田 量也 (歯学部4年) 400mH：1位 宮本 聖 (歯学部4年) 800m：2位 宮本 聖 (歯学部4年) 800m：3位 永田 量也 (歯学部3年) 1500m：2位 北崎 航 (歯学部3年) 1500m：4位 永田 量也 (歯学部4年) 3000mSC：1位 北崎 航 (歯学部3年) 5000m：1位 北崎 航 (歯学部3年) 走り幅跳び：2位 和田 匠平 (歯学部2年) 走り幅跳び：6位 齋藤 大輔 (歯学部2年) 走り高跳び：3位 齋藤 大輔 (歯学部2年) 走り高跳び：4位 和田 匠平 (歯学部2年) 三段跳び：4位 杉本 卓海 (歯学部4年) 団体4×100mリレー：4位 団体4×400mリレー：2位 【女子】 100mH：4位 岡田 育笑 (歯学部3年) 100mH：5位 秋葉 千晶 (歯学部5年) 走り高跳び：6位 山田 智梨 (歯学部2年)
	柔道部
空手道部	女子個人戦：準優勝 石川 紗有 (歯学部5年)
歯学部弓道部	団体総合：6位 男子個人戦：準優勝 小田倉航太郎 (歯学部5年) 男子個人戦：7位 八幡 俊亮 (歯学部5年) 女子個人戦：決勝進出 北田 理子 (歯学部2年) 女子個人戦：7位 阿部裕里乃 (歯学部2年)
	剣道部
歯学部薬学部	総合：7位
バドミントン部	男子団体戦：準優勝
バレーボール部	総合：7位
水泳部	総合：5位 男女混合メドレーリレー 第3位 岡田 昂己 (歯学部3年)・平良 仁美 (歯学部6年)・堀 健太郎 (歯学部2年)・堀田 葉子 (歯学部3年) 【男子】 50mバタフライ：1位 田内 利宗 (歯学部1年) 50m自由形：2位 田内 利宗 (歯学部1年) 100m平泳ぎ：2位 小柳 快 (歯学部4年) 100m自由形：6位 北條 恭輝 (歯学部4年) 100m背泳ぎ：2位 岡田 昂己 (歯学部3年) 100m背泳ぎ：6位 瀧岡 遼太 (歯学部1年) 200m平泳ぎ：3位 小柳 快 (歯学部4年) 200m個人メドレー：2位 岡田 昂己 (歯学部3年) 新人戦50mバタフライ：1位 田内 利宗 (歯学部1年) 新人戦50m背泳ぎ：4位 三浦 悠輔 (歯学部1年) 新人戦50m自由形：2位 田内 利宗 (歯学部1年) 新人戦50m自由形：5位 瀧岡 遼太 (歯学部1年) 200mメドレーリレー：3位 岡田 昂己 (歯学部3年)・小柳 快 (歯学部4年)・堀 健太郎 (歯学部2年)・北條 恭輝 (歯学部4年) 200mフリーリレー：5位 堀 健太郎 (歯学部2年)・岡田 昂己 (歯学部3年)・北條 恭輝 (歯学部4年)・小柳 快 (歯学部4年) 【女子】 50m平泳ぎ：3位 平良 仁美 (歯学部6年) 50mバタフライ：2位 堀田 葉子 (歯学部3年) 100m平泳ぎ：2位 平良 仁美 (歯学部6年) 200m個人メドレー：2位 堀田 葉子 (歯学部3年) 新人戦50m背泳ぎ：2位 新井 佑理 (歯学部1年)

久光正副学長が学術総会で受賞

第69回日本東洋医学学会学術賞

第69回日本東洋医学学会学術総会(大阪国際会議場・6月8日〜10日)において、久光正副学長・特任教授が第69回日本東洋医学学会学術賞を受賞した。

同賞は、一般社団法人日本東洋医学学会が主催する年次総会および学会誌において東洋医学に関する優れた演題発表または学術論文を掲載した者に対して授与されるもの。

授賞式は6月9日に同総会で行われ、『オレキシン分泌抑制を介した抑肝散の作用/抗ストレス効果/モルヒネ耐性抑制効果について』という演題で久光正副学長・特任教授が受賞講演をした。

この度、日本東洋医学学会から名譽ある学術賞を授与されました。東洋医学領域の医師、研究者等に昭和大学の名を広める一助となれば幸いです。これも生理学



久光正副学長(左)が学術賞を受賞する様子(右から久光正副学長、特任教授、生理学部長、特任教授、生理学部長、特任教授、生理学部長)

田中準一助教が国際幹細胞学会で受賞

田中助教が国際幹細胞学会で受賞

歯学部の中中準一助教が、口腔病理学部門がオーストラリアのメルボルンで開催された国際幹細胞学会2018で、Travel Awardを受賞した。

国際幹細胞学会は2002年に発足し、国際的な幹細胞研究振興、研究者育成、幹細胞の基礎及び応用に関する情報発信を目的とする會員制の非営利独立組織で幹細胞研究者組織として、世界中で最も大きく影響力のある学会と言われている。

田中助教は同学会6月20日(23日)で演題(Generation of functional salivary gland organoid from mouse embryonic stem cells (マウスES細胞からの機能性唾液腺オルガノイドの作出))で講演し、その内容が高く評価され今回の受賞となった。

田中準一助教のコメント(2018年国際幹細胞学会(ISSCR)にてTravel Awardを受賞いたしました。演題はES細胞から3次元唾液腺組織を誘導したもので、多くの研究者に興味を持っていただきました。今回の受賞を励みに、これからも新しい発信ができるよう研究に邁進したいと思います。



田中準一助教(左)が国際幹細胞学会で受賞する様子(右から田中助教、国際幹細胞学会代表、田中助教)

医学部生が若手最優秀演題賞を受賞

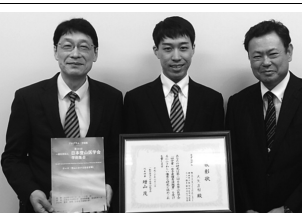
第38回日本登山医学学会学術集会(日本女子体育大学)

第38回日本登山医学学会学術集会(日本女子体育大学・6月2日〜3日)において、昭和大学北岳診療部の医学部4年大矢直樹さんが、高2880m付近における無呼吸低呼吸指数および酸素飽和度低下指数という演題で口頭発表およびポスター発表を行いました。

北岳は標高3193mの日本で2番目に高い山であり、北岳診療部は昭和大学医師、看護師、医学生らによる山岳診療所で、標高2880m地点において登山者や観光客などに対し夏季の約1ヶ月間にわたり診療活動を行っている。

この期間を利用して、部員を被験者としての研究を学生主体で毎年行っており、登山医学学会学術集会での発表を行いました。

大矢直樹さんのコメント(このたびは田中賞・若手最優秀演題賞という栄えある賞をいただき、大変光栄であるとともに関係者の皆さまには感謝申し上げます。このような診療活動・研究を行うことができているのは、山荘スタッフの



医学部生(左)が若手最優秀演題賞を受賞する様子(右から医学部生、若手最優秀演題賞授与者、医学部生)

薬学部の前田真之助教 学術奨励賞を受賞

薬学部の前田真之助教 学術奨励賞を受賞

薬学部の前田真之助教(臨床薬学講座感染制御薬学部門)が「血液培養陽性患者に対する抗菌薬適正使用支援プログラムに基づく早期介入のアウトカム評価」により第15回日本化学療法学会学術奨励賞を受賞した。

同賞は公益社団法人日本化学療法学会が主催する年次総会および学会誌において化学療法発展に寄与する優れた演題発表または学術論文を掲載した者に対して授与されるもの。

授賞式は5月31日、第66回日本化学療法学会総会(岡山コンベンションセンター)において行われ、前田助教は学術奨励賞を受賞した。

前田助教は「血液培養陽性患者に対する抗菌薬適正使用支援プログラムに基づく早期介入のアウトカム評価」により第15回日本化学療法学会学術奨励賞を受賞した。この活動に関する論文が受賞対象であり、当院のチーム医療の成果が学術的にも評価いただけたことは大変うれしく思っています。受賞を励みに今後より一層、臨床・研究に精進していきたいと思っております。



薬学部の前田真之助教(左)が学術奨励賞を受賞する様子(右から前田助教、学術奨励賞授与者、前田助教)